

令和	6	年度	年間授業計画	教科	国語	科目	論理国語								
教科：	国語		科目：	論理国語		単位数：	2	単位							
対象学年組：		第 2	学年												
教科担当者：		A組	小曾根 豪	B組	小曾根 豪	C組	赤塚 翔	D組	小曾根 豪	E組	小曾根 豪	F組	赤塚 翔	G組	赤塚 翔
使用教科書：		精選 論理国語 数研出版													

教科	国語	の目標：
【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	
【思考力、判断力、表現力等】	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	
【学びに向かう力、人間性等】	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。	

科目	論理国語	の目標：	
	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書・読					
1 学 期	単 元 1 学ぶということ「学問の発見」	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	4
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	現代文単語の習得、慣用表現等の理解	筆者の考えを根拠とともに読み取る。			筆者の主張を理解し、的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。	精選 論理国語			100字要約や関係図をまとめることができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	自ら学び、進んで語彙力を豊かにしようとしている。	国語便覧デジタル教材の使用			主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。				
	単 元 2 具体と抽象「手の変幻」	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	現代文単語の習得、慣用表現等の理解	抽象的な表現を的確に理解する。			筆者の主張を理解し、的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。	精選 論理国語			100字要約や関係図をまとめることができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	自ら学び、進んで語彙力を豊かにしようとしている。	国語便覧デジタル教材の使用			主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。				
	定期考査（第1学期中間考査）/返却と解説								
	単 元 3 普遍的な言葉「国境を越える言葉」	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	現代文単語の習得、慣用表現等の理解	外国の言葉をその概念とともに紹介する。			筆者の主張を理解し、的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。	精選 論理国語			100字要約や関係図をまとめることができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	自ら学び、進んで語彙力を豊かにしようとしている。	国語便覧デジタル教材の使用			主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。				
	単 元 4 近代と現代の視点「未来世代への責任」	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	6
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	現代文単語の習得、慣用表現等の理解	「未来世代への責任」という題で自分の考えを書く。			筆者の主張を理解し、的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。	精選 論理国語			100字要約や関係図をまとめることができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	自ら学び、進んで語彙力を豊かにしようとしている。	国語便覧デジタル教材の使用			主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。				
	定期考査（第1学期期末考査）/返却と解説								

令和	6	年度	年間授業計画	教科	国語	科目	論理国語								
教 科 :	国語		科 目 :	論理国語		単位数 :	2	単位							
対象学年組 : 第 2 学年															
教科担当者 :		A組	小曾根 豪	B組	小曾根 豪	C組	赤塚 翔	D組	小曾根 豪	E組	小曾根 豪	F組	赤塚 翔	G組	赤塚 翔
使用教科書 :		精選 論理国語 数研出版													

教科	国語	の目標：
【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	
【思考力、判断力、表現力等】	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	
【学びに向かう力、人間性等】	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉の持つ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。	

科目	論理国語	の目標：	
	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話 ・ 聞	書 ・ 読					
2 学 期	単 元 5 情報と社会「弱いつながり」	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	7
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	現代文単語の習得、慣用表現等の理解	各段落をまとめ、要約する。			筆者の主張を理解し、的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。	精選 論理国語			100字要約や関係図をまとめることができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	自ら学び、進んで語彙力を豊かにしようとしている。	国語便覧デジタル教材の使用			主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。				
	単 元 6 思考の枠組み 「である」ことと「する」と	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	7
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	現代文単語の習得、慣用表現等の理解	内容を新聞の投稿文と関連付けて考察する。			筆者の主張を理解し、的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。	精選 論理国語			100字要約や関係図をまとめることができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	自ら学び、進んで語彙力を豊かにしようとしている。	国語便覧デジタル教材の使用			主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。				
	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説								
	単 元 7 考えの表出「胆力について」	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	7
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	現代文単語の習得、慣用表現等の理解	筆者の考えを理解し、異なる事例を考える。			筆者の主張を理解し、的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。	精選 論理国語			100字要約や関係図をまとめることができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	自ら学び、進んで語彙力を豊かにしようとしている。	国語便覧デジタル教材の使用			主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。				
	単 元 8 探求の原「ニュースとコミュニケーション」	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	7
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	現代文単語の習得、慣用表現等の理解	対談の文章から共通点を読み取る。			筆者の主張を理解し、的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。	精選 論理国語			100字要約や関係図をまとめることができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	自ら学び、進んで語彙力を豊かにしようとしている。	国語便覧デジタル教材の使用			主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。				
	定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説								

令和6年度

年間授業計画

教科国語

科目論理国語

教科国語

科目論理国語

単位数2

単位

対象学年組第2学年

教科担当者	A組小曾根 豪	B組小曾根 豪	C組赤塚 翔	D組小曾根 豪	E組小曾根 豪	F組赤塚 翔	G組赤塚 翔
使用教科書	精選 論理国語 数研出版						

教科国語

の目標

【知識及び技能】	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。
【思考力、判断力、表現力等】	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。
【学びに向かう力、人間性等】	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

科目論理国語

の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			話・聞	書・読					
3 学 期	単元9 探求の扉「日本の論理」	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	○	○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	現代文単語の習得、慣用表現等の理解	二つの文章を読み比べ、考察する。			筆者の主張を理解し、的確に言葉・文章の意味を読み取れているか。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	文章構成を理解し、筆者の考えを読み取ることができる。	精選 論理国語			100字要約や関係図をまとめることができるか。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	自ら学び、進んで語彙力を豊かにしようとしている。	国語便覧デジタル教材の使用			主体的に、継続して知識・技能を獲得しようとしているか。				
	単元10	指導項目に対し、次の教材等を活用する。			次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	単元11	指導項目に対し、次の教材等を活用する。			次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	単元12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。			次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項			【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材			【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）			【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説								